

※ 2020年4月（第2版）
2019年9月（第1版）

機械器具（55）医療用洗浄器
一般医療機器 電動式生体用洗浄器（JMDNコード：34628000）

特定保守管理医療機器

ドクターピック（Dr. Pik）

【禁忌・禁止】

1. 使用中に出血が起きた場合には、使用を中止すること。[歯茎に炎症がある可能性が高いため、炎症を悪化させる危険性がある]
2. 歯がぐらついている場合には、使用しないこと。[ぐらつきを助長する危険性がある]

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、給水タンクの洗浄液が、本体とつながっているチューブを通じて歯茎に装着したマウスピースに供給され、再びチューブを通じて排水タンクに集まる構造になっている、電動式の洗浄器である。

2. 機器の分類

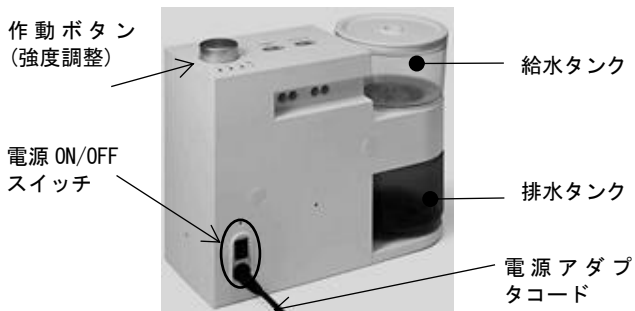
- ・電撃に対する保護の形式による分類：クラスⅡ機器
- ・電撃に対する保護の程度による装着部の分類：BF形装着部

3. 電気的定格

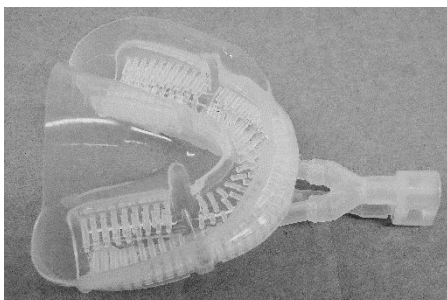
- ・電源入力：DC 12V±20%
- ・最大消費電力：36W
- ・電源アダプタ
定格入力：AC100-240V 50/60 Hz
定格出力：DC 12V 3A

4. 形状、寸法及び各部の名称、機能

(1) 本体



(2) マウスピース



(3) 接続チューブ



コネクタには方向性（△突起部の有無）がある。マウスピース、本体へ接続する時は方向性に注意し接続すること。

(4) 電源アダプタおよびコード



※写真

5. 原理

給水タンクの洗浄液が、本体に内蔵されているポンプにより、本体とつながっているチューブを通じて歯茎に装着したマウスピースに供給され、再びチューブを通じて排水タンクに集まる構造である。洗浄液は、ポンプの真空圧で引かれるので、口腔内に漏れることがなく安全である。

【使用目的又は効果】

本品は、身体の一部に適用する液体を噴出する電動式装置であり、衛生状態の維持又は治療の一環として用いることを目的とする。

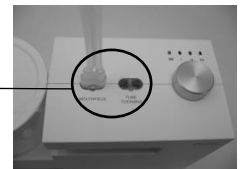
【使用方法等】

詳細な使用法は取扱説明書を参照すること。

1. 使用前の取扱い方法

- (1) 電源アダプタの電源アダプタコードを本体に接続する。
- (2) 給水タンクに水道水を入れ、必要に応じ洗浄液を添加し本体へしっかりと取り付ける。
- (3) 排水タンクを本体へしっかりと取り付ける。
- (4) 接続チューブを本体の「MOUTHPIECE（マウスピース）」の接続口に合う様に確実に接続する。

△突起部



- (5) 接続チューブの他方をマウスピースへ確実に接続する。

2. 使用方法

- (1) 電源 ON/OFF スイッチを ON にする。
本体に電源アダプタを接続していない場合は内蔵しているバッテリー電源での動作となる。
- (2) マウスピースを上歯茎に装着する。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

- (3) 上面の作動ボタンを押す。
スタート音とともに作動を開始する。
- (4) 吸引強度を、作動ボタンを左右に回転させ適切な強度となるように調整する。
- (5) 50 秒間作動すると自動的に停止する。
- (6) マウスピースを取り外し、下の歯茎に装着し、(3) ~ (5) を繰り返す。

3. 使用後の取扱い方法

- (1) マウスピースを口腔内から取り外す。
- (2) マウスピースと接続チューブを分離する。
- (3) マウスピースの消毒が必要な場合は、沸騰した熱湯にマウスピースを 30 秒間つけて消毒する。
- (4) 接続チューブの洗浄方法
マウスピースから分離した接続チューブの先端を本体の「TUBE CLEANING (チューブ クリーニング)」の接続口に接続し、作動ボタンを押す。
接続チューブの内部を自動的に洗浄することができる。
- (5) 接続チューブの内部に残留する水分をこぼさない様に注意しながら取り外す。
- (6) 適切な場所で取り外した接続チューブを軽く振り、水分を抜き、清潔な場所で自然乾燥させる。
- (7) 排水タンクを外して、空にする。
- (8) 電源 ON/OFF スイッチを OFF にする。
- (9) 本体から電源アダプタを取り外す。

【使用上の注意】

- ・使用中に出血が起きた場合には、歯茎に炎症がある可能性が高いため、歯科医師に相談すること。
- ・接続チューブのコネクタ中央に突起部がある。
各接続口の突起部が重なり合う様に接続すること。
- ・排水タンクから使用済みの水がこぼれる前に、タンクを空にすること。
- ・弊社の推薦する洗浄剤以外は使用しないこと。
- ・給水タンクの蓋にある穴は、塞がないこと。
- ・直射日光や熱を避けて設置すること。
- ・電源アダプタを本体へ接続するとバッテリー LED 表示が赤色の時、緑色となるまで本体内蔵バッテリーを充電する。
- ・バッテリーのフル充電には約 1 時間を要する。
- ・本体内蔵バッテリーを使用する場合はバッテリー LED 表示が緑色となるまでバッテリーを十分に充電していることを確認し使用すること。
- ・本品を電源アダプタで使用すると使用中にバッテリー LED 表示が赤色の時、緑色となるまで本体内蔵バッテリーを充電する。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- (1) 使用者による保守点検事項
① 接続チューブの洗浄（使用毎）
- (2) 業者による保守点検事項
故障の場合は、製造販売業者に返却し製造販売業者又は、修理業者の下で修理、調整を行う

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 株式会社スカイネット
電話 番 号： 03-3814-1133
製 造 業 者： Dr. Pik Co. Ltd
製 造 国 名： 大韓民国